

2020年9月24日

報道機関 各位

長崎大学オンライン公開講座の開講について 「ポストコロナの地域社会について考える」

- 来たるべきポストコロナの地域社会のあり方を考えるキッカケを、多様な視点から県民等に提供します。
- 地域経済、自治体経営、消費行動、公共空間、教育や山村などを専門とする本学経済学部教員1名とゲスト講師4名が登壇します。
- コロナ禍にかかる感染症対策に配慮するとともに、離島・半島など本学より遠隔に居住する県民の受講も可能な全5回のオンライン（Zoom）公開講座です。

【日時】 2020年10月7日(水)～11月4日(水)毎週水曜(全5回)19:40～21:10

【対象】 本講座のテーマに関心のある方（定員50名）

【開催方式】 Zoomによるオンライン講義（カメラとマイクを備えたデバイス、Wi-Fiなどが必要）

【講師】 講師プロフィールは別紙チラシを参照

第1回（10月7日）山口 純哉（経済学部 准教授）

第2回（10月14日）園田 裕史氏（大村市長）

第3回（10月21日）末吉 里花氏（一般社団法人エシカル協会代表理事／
日本ユネスコ国内委員会広報大使）

第4回（10月28日）山下 裕子氏（広場ニスト／ひと・ネットワーククリエイター）

第5回（11月4日）辻 英之氏（NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター代表理事）

【講習料】 5,000円（5回分・お申し込み後にご案内する銀行口座へ事前振込）

【申込方法】 専用サイトより申し込み：<https://forms.gle/uwXb5r1Hv6VYPf9U9>
（「Zoom ミーティングの招待状」は後日案内）

【受付期間】 2020年9月11日(金)～10月2日(金)（期間後は電話にて問い合わせ）

【本リリースに関するお問い合わせ先】

（申し込みについて）長崎大学経済学部総務係 TEL: 095-820-6305 FAX: 095-820-6370
ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp

（講座内容について）長崎大学経済学部・准教授・山口純哉 junya-y@nagasaki-u.ac.jp

ポストコロナの 全講義オンライン 地域社会について考える

自治体経営、消費行動、公共空間、教育や山村などの現状や将来展望にかかる講義を通じて、ポストコロナの地域社会について考えます



山口 純哉

長崎大学経済学部 准教授
第1回 2020年10月7日(水) 19:40-21:10



山下 裕子 氏

広場ニスト
ひと・ネットワーククリエイター
第4回 2020年10月28日(水) 19:40-21:10



園田 裕史 氏

大村市長
第2回 2020年10月14日(水) 19:40-21:10



辻 英之 氏

特定非営利活動法人
グリーンウッド自然体験教育センター
代表理事
2020年11月4日(水) 19:40-21:10



末吉 里花 氏

一般社団法人エシカル協会 代表理事
日本ユネスコ国内委員会 広報大使
第3回 2020年10月21日(水) 19:40-21:10



- ✓ 日時: 2020年10月7日(水)~11月4日(水)
毎週水曜(全5回) 19:40~21:10
- ✓ 対象: 上記テーマに関心のある方(定員50名)
- ✓ 方法: Zoomによるオンライン講義
カメラ・マイクを備えたデバイスと
Wi-fiなどの通信環境が必要
- ✓ 講習料: 5,000円(5回分・事前振込)

- ✓ 申し込み方法
・以下URL・QRコードより申し込み
・10月2日(金)まで申し込み可能
・申し込み受付後に振込口座を通知
・開講前にZoomのURL等を送信

<http://urx3.nu/3uwU>



問い合わせ

〒850-8506 長崎市片淵4-2-1
長崎大学経済学部総務係
TEL: 095-820-6305 FAX: 095-820-6370
E-mail: ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp

講座内容についての

問い合わせは

山口純哉

junya-y@nagasaki-u.ac.jp まで

第1回 10月7日(水) 山口 純哉 長崎大学経済学部 准教授



愛媛県松山市生まれ。神戸商科大学大学院博士後期課程単位取得退学後、2000年4月に長崎大学経済学部にて専任講師(地域経済論担当)として着任、その後、助教授を経て現在に至る。専門は地域経済学、産業集積、ソーシャル・ビジネスや震災復興という視点から、地域経済全体の最適化、その持続可能性について考えている。著書に『だからSBはやめられない』(共著・宮崎文化本舗)や『震災復興の正義と倫理』(共著・クリエイツかもがわ)など。公職に長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会・会長、九州ソーシャルビジネス促進協議会・幹事、ソーシャルビジネスネットワーク・アドバイザーなど。

第2回 10月14日(水) 園田 裕史氏 大村市長



1977年生まれ。福岡看護専門学校卒業後、大村市立病院、大村共立病院にて勤務。2007年5月に大村市議会に初当選し、2015年11月の市長選にて当選するまで3期8年、市議会議員を務める。2015年11月8日より大村市長として市政運営にあたり、現在2期目。2019年11月には、第14回マニフェスト大賞にて最優秀マニフェスト推進賞〈首長部門〉を受賞。「オモシロキ コトモナキ世ヲ オモシロク」を掲げ、オール大村の街づくりに邁進中。

第3回 10月21日(水) 末吉 里花氏 一般社団法人エシカル協会 代表理事/日本ユネスコ国内委員会 広報大使



慶應義塾大学総合政策学部卒業。TBS系『世界ふしぎ発見!』のミステリーハンターとして世界各地を旅した経験を持つ。日本全国の自治体や企業、教育機関で、エシカル消費の普及を目指し講演を重ねている。著書に『祈る子どもたち』(太田出版)、『はじめてのエシカル』(山川出版社)。絵本『じゅんびはいいかい?〜名もなきこざるとエシカルな冒険〜』(山川出版社)。消費者庁「倫理的消費」調査研究会委員(2015.5〜2017.3)、東京都消費生活対策審議会委員、(一社)日本エシカル推進協議会理事、(一社)日本サステナブル・ラベル協会理事、NPO法人FTSN(Fair Trade Students Network)関東顧問、認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパンアドバイザー、公益財団法人SOMPO環境財団評議員、(一社)地域循環共生社会連携協会理事、花王株式会社ESGアドバイザーボード、新渡戸文化学園NITOBE FUTURE ADVISOR、ピープルツリーアンバサダー、<https://ethicaljapan.org>

第4回 10月28日(水) 山下 裕子氏 広場ニスト/ひと・ネットワーククリエイター



2007年よりグランドプラザ運営事務所勤務。2009年(財)地域活性化センター第21期全国地域リーダー養成塾修了。2011年よりNPO法人GPネットワーク理事。2013年より全国まちなか広場研究会理事。2014年よりまちなか広場研究所として活動開始。その後、八戸・福島・豊田・神戸・明石・久留米・長崎をはじめとする地域のまちなか広場づくりに関わる。著書に『にぎわいの場 富山グランドプラザ稼働率100%の公共空間のつくり方』。

第5回 11月4日(水) 辻 英之氏 特定非営利活動法人グリーンウッド自然体験教育センター 代表理事



1970年福井県生まれ。人口1600人の泰阜村に移住して27年。「何も無い村」における「教育」の産業化に成功した。村の暮らしの文化に内在する教育力を信じぬぎ、関わる人々全てに学びがある質の高い教育を提供する傍ら、青森大学特任教授・立教大学非常勤講師など講演・講義に全国を飛び回る他、「泰阜村総合戦略推進官」として「教育立村」の実現に向けて奔走する日々である。著書『奇跡のむらの物語 1000人の子どもが限界集落を救う!』(2011年 農文協)。